

## 統合校の校章について(事例)

項目	舞鶴小学校	善誘館小学校	笛川小学校
統合前校名	春日、相生、穴切	富士川、琢美	牧丘第一、牧丘第二、牧丘第三、三富
設置場所	春日小学校	琢美小学校	牧丘第一
開校日	平成17年4月1日	平成23年4月1日	平成28年4月1日
校章	新規作成	新規作成	新規作成
応募条件	制限なし	制限なし	市内に居住、通勤、通学している方。
応募数	137点(71名)	262点(171名)	122点
応募内訳		一般89点(46名) 児童173点(125名)	
採用者	田富町在住一般人	福岡県北九州市在住一般人	山梨市牧丘町在住一般人
募集期間	平成16年10月20日～12月20日	平成22年9月10日～11月9日	平成27年9月1日～9月18日
作品の修正		修正なし	
選定方法	合同会議の「学校名部会」のメンバー12名の投票により、137作品の中から13作品が候補として、教育委員会に提言。 その後、美術を専門とする教職員に絞込みを行い、選定委員会で最優秀賞、佳作2点を決定した。	「新設校設置推進委員会」の「学校名等部会」部会員の投票により、9点を提言。 その後、「校章デザイン専門会議」(メンバーは市立学校の美術を専門とする教員5名と学校名等部会長)にて、9点から5点に絞込みをし、教育委員会に報告。 最後に、教育委員長を座長とする「善誘館小学校 校章デザイン選定会議」(メンバーは教育委員5名と教育部長)において、報告された5点の中から審議を行い、最優秀賞と佳作2点を決定した。	部会において検討し決定した。
完成品			
完成品説明	選定理由… ①「富士山」・「頂上の舞鶴小頭文字M」・「舞う鶴」の三要素が融合し、新鮮で洗練された形に凝縮されている。 ②デザインが印象的で、しかも左右対称形ではないので独創的な作品になっている。 ③舞う鶴の表現も柔らかく、小学校の校章としてふさわしい。	選定理由… ①富士川小学校と琢美小学校の校章を現代風に巧みにアレンジし融合させることで、明治5年にひとつの学校として開校し、歳月を経て再びひとつになる歴史的な縁と絆を感じさせるデザインである。 ②やさしさと力強さの両方を兼ね備えている優れたデザインで、左右非対称にしたところに斬新さも感じられ、新設校の校章にふさわしい。	图案の説明… 中心に笛川の「笛」の文字が大きく描かれ周辺には富士山や地域特産品の「ブドウ」があしらわれ地域性を付加している。また、統合前の4小学校をローマ字に表記した際に共通の頭文字が「M」であることから、「M」を4枚の花びらに見立てて、手を取り合うように円周上に配置し、共に力を合わせて、新たな目標に向かって歩んでいく姿を表現している。

第5回(仮称)身延第二小学校統合準備委員会資料④

項目	上野原西小学校	南部中学校	上野原西中学校
統合前校名	大目、甲東、四方津、沢松	万沢、富河、南部	平和、巖
設置場所		南部中学校	
開校日	平成23年4月1日	平成23年4月1日	平成21年4月1日
校章	新規作成	新規作成	新規作成
応募条件	4小学校の児童415名。	南部中の生徒190名。	上野原西中の生徒269名。
応募数	415点	約190点	
応募内訳	夏休みの課題として。	美術の授業の一環として生徒1人1点の応募。	
採用者	沢松小1年生。 保護者との合作。	南部中3年生。	上野原西中2年生。
募集期間	夏休み明けに提出	平成23年7月20日まで	
作品の修正	市内在住の美術の先生が原画を作成。	修正なし	市内在住の美術の先生が原画を作成。
選定方法	各学校にて5点合計20点を選定し、検討委員会へ提出。。検討委員会で投票により、20点⇒7点⇒3点⇒1点で決定した。	有識者の先生3名により21点に絞られ、検討委員により最優秀賞1点、優秀賞3点を決定した。	募集・選定は生徒会が中心となり、集まった作品の中から20~30点に絞り、9月の第1回若葉祭において、全校投票を行う。投票結果を基に10点程選定したうえで、校章検討委員会において、最終決定する。
完成品			
完成品説明	图案の説明… 四つ葉のクローバーをモチーフにして、四つの葉の花言葉「誠実・希望・愛・幸福」の4枚そろって真実・本物の力が出来上がる…とい説が「沢松・四方津・甲東・大目」の4校が、力を合わせて1つになって、夢や希望に向かって輝いていく様子に思えたから。	图案の説明… バックの色の緑は南部の自然(木など)を表していて、金色は南部中生の光輝く感じを表現しています。また町の花“あじさいの花”と南部中生の輪をイメージした円も入っています。』	图案の説明… ・上野原市の木である「ヤマモミジ」をかたどっている。 ・モミジの中の青は、桂川をイメージしている。 ・モミジは、西中生みんなで手をとり、仲良く輪になっている様子をイメージしている。 ・「西中」の文字の色は、上野原市の花である「りんどう」をイメージしている。